

まちづくりの課題を解決する
伴走型サポートサービス



みんなのまち財[®]

お金の流れで、まちが見えてくる



presented by らしく株式会社



みんなのまち財[®]とは？

「みんなのまち財[®]」とは「お金の流れ」を見る化し
実際のまちづくりに活かす伴走型支援サービスです



まちづくりの第一歩

“まちの経済循環（お金のながれ）”を知る

まちづくりのためにはなにが必要でしょうか。地域ならではの独創的なビジネス？そこに住む人たちの熱意？

大切なものはたくさんありますが、まずは“まちを知ること”からはじめましょう。

らしく株式会社が提供する、まちづくり伴走型支援サービス「みんなのまち財[®]」は、さまざまな統計資料や公的資料からの分析のほか、現地を視察して「まちの歴史や文化」に触れ、住む人たちの「声」に耳を傾け、そのまち独自の“経済循環”を知ることで、まちづくりの課題と可能性を知る「羅針盤」を現地の人たちと一緒に創っていきます。



まちを構成する「ひと」が生み出す “まちのお金の流れ”を知ること

学生が集まるまち、ファミリーが多く住むベッドタウン、様々な大企業が密集する都心、工場や倉庫などが立ち並ぶ地方都市、風光明媚な自然資源を観光などで活かした中山間地。

立地や気候、歴史的な成り立ちなどによりまちにはそれぞれの特色があり、まちは住民や事業者などさまざまな「ひと」で構成されています。

「みんなのまち財[®]」は、まちを構成する「ひと」がどう関係し合ってまちの経済が循環しているかを見る化していきます。



まちの種別ごとの
地域経済イメージ

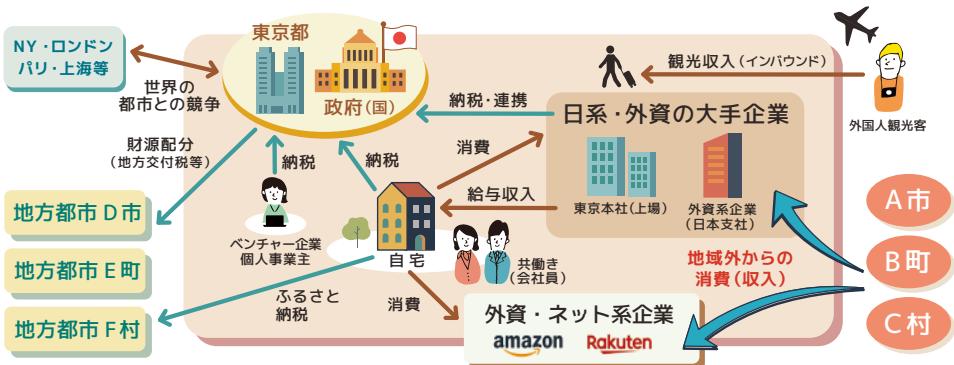
まちの種別ごとの地域経済イメージ



都心のまちの循環モデルの特徴

外国人観光客のインバウンド需要／種々の都市問題への対応
世界トップ級都市間の競争／地域外からの消費（収入）
国内外の大企業による潤沢な税収

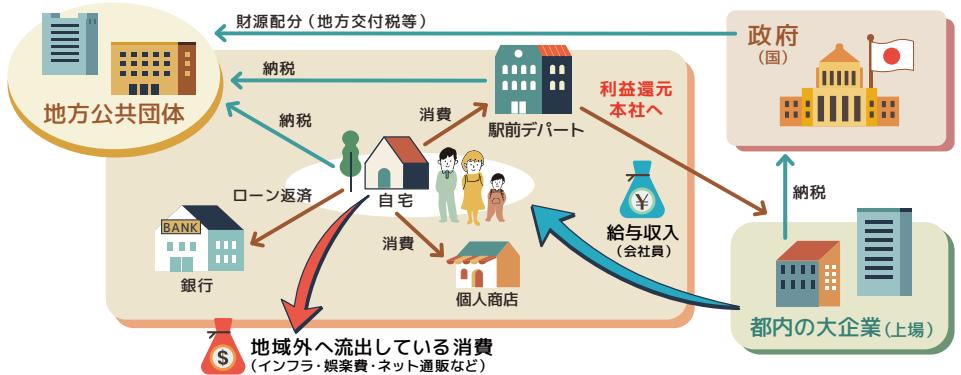
【都心部の地域経済循環イメージ】



郊外のベッドタウンの循環モデルの特徴

大企業の給与収入に依存した経済構造
巨額な地域外流出／都市の同質化と産業空洞化の加速
将来的な共同住宅の空き家問題

【郊外の地域経済循環イメージ】





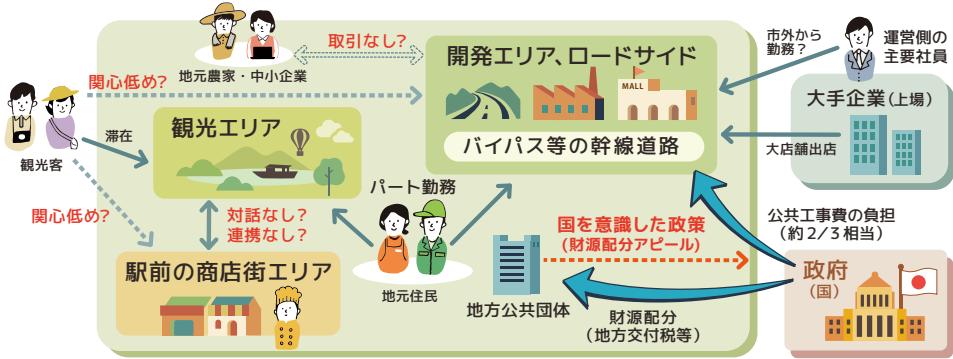
山間の農村の循環モデルの特徴

エリアごとの分断と対象者の限定

観光と中央政府からの財源配分に依存したまちづくり

巨額投資した公共工事に関する効果測定のあいまいさ

【中山間地の地域経済循環イメージ】



みんなのまち財® 業界ごとの活用例

「みんなのまち財」はまちづくりに取り組む企業や地方自治体の担当者をサポートするサービスです



地方自治体
(経済振興課、観光課等)
まちづくり担当者

地域経済の分析
正常な経済循環に向けた伴走支援
まちづくり施策の検証・提案
講演会など



鉄道会社

沿線活性化における
地域経済の見える化
地域活性部署の社員研修講師、
講演会など



住宅メーカー
デベロッパー

地域経済の実態に関する情報提供
地域活性部署の社員研修講師、
講演会など



＼みんなのまち財®のなかみ／

「みんなのまち財®」の具体的なサービス内容と流れをご紹介します

情報収集と分析、レポート作成



「みんなのまち財®」は単なる地域経済の数値分析ではなく、まちを構成するひとの想いと縁を紡ぎながら地域経済循環の実態を見る化します。

① 地域(現場)を知る

現場を歩き、地域経済の諸要素に接し、その地域の歴史や文化が現在に



【対象エリアの分析結果】

現地視察などによる、過去から現在に至る歴史や文化の把握

+

関係者インタビュー調査による実態把握

+

各種の統計資料・公的資料を掛け合わせた推算、仮説検証

↓

「みんなまちレポート」を作成!!



このレポートを「たたき台」として、現地のひととの意見交換、関係構築を通じて更に地域



② 現地の声を集める

「住民、事業者、自治体など」の声を聞き、視点や価値観の相違点を把握します。

各種の統計資料・公的資料、その他地域に応じた個別資料を収集し、AIも活用して膨大な情報を分析する。



伴走サポートのスタート

ひとの心と地域経済が湧き立ち、自浄できるまちをつくるための伴走サポートを行います

【伴走サポートの流れ】



「みんなのまち財®」が目指すのは
自らが動いて自走・自浄できるまち!

「みんなのまち財®」はまちづくり担当者さまをサポートします



プロフィール

堀 哲郎

Tetsuro Hori

総務省 地域力創造アドバイザー

らしく株式会社 代表取締役

税理士堀哲郎事務所 代表税理士

NCS 株式会社 取締役

1981年 長野県駒ヶ根市生まれ、さいたま市浦和在住

2005年 お笑い芸人で天下を取るために20代半ばで税理士資格を取得するが
自身の才能のなさに絶望し、諦めて大手税理士法人でキャリアを積み重ねる

2010年 29歳で税理士事務所を開業
相続、事業承継、創業支援に係る実績多数

2016年 故郷の駒ヶ根のまちが衰退していくのを痛感し、まちづくりの事業化支援を行う
「らしく(株)」を新たに創業

2019年 さいたま市浦和を拠点に税理士堀哲郎事務所を再度開業し
まちづくり事業と税理士業を融合させた取組みも本格的にスタート

2021年 2月に旧中山道・浦和にある築120年の古民家「青山茶舗」を改修し
オフィスとして入居(2022年に国の「登録有形文化財」に登録完了)

2021年 一定エリアの地域経済循環を実数値で把握し、まちづくりに活かす
「みんなのまち財(まちのお財布診断)サービス」を提供開始

2023年 長野県駒ヶ根市にらしく(株)の駒ヶ根支社を設置



らしく株式会社

埼玉県さいたま市浦和区岸町 4-25-12 青山茶舗 2 階

MAIL hori@ra-shi-ku.co.jp URL <https://ra-shi-ku.co.jp>



/
お気軽に
お問い合わせ
ください
\